

阿賀浦コミ協だより

令和2年1月1日

広報第31号

阿賀浦コミュニティ協議会



明けましておめでとうございます ～ One Team で満足できる人生を! ～

阿賀浦コミュニティ協議会

副会長 阿部 和博



令和と年号が変わって最初のお正月。皆様におかれましては希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、今年は、56年ぶりの東京五輪と、期待に胸が膨らむ年明けです。

結成以来、今年で13年目を迎える阿賀浦コミュニティ協議会。阿賀浦地区5つの自治会を中心に構成された組織で、市内に99あるコミュニティ協議会の1つです。

古くからの集落と新たな集落が一つとなって事に当たるには、互いに信頼し協力し合うことが不可欠です。広報、文化教養、保健福祉、生活安全、こども育成といった協議会各部での活動が、関わった方々のたゆまぬ努力によって、今 成熟期を迎えつつあります。

ただ、心配なものの一つは活動を支える方々の高齢化です。地域の文化の融合の場「芸能祭」を見ても、伝統芸能はもとより、民謡踊り、ダンスとて相当量の体力を消耗するためか、出演者数やプログラム数にも減少傾向が見られます。あとに続く我々若い(?)世代は、仕事の合間を見ながらも、地域コミュニティに少しでも関わりを持つことが重要ではないかと思っています。

また、人口減による空き家、空き地の増加も地域の活力を低下させる要因の一つです。環境悪化、犯罪の懸念、活気の低下など。全国的な傾向とは言え、我々は互いに何ができ何をすべきか真剣に考えていく必要があると思います。

何はともあれ、縁あって阿賀浦地区に住む私たちは、同じ気候風土の中、同じ空気を吸って生活している仲間です。地区の課題はみんなと一緒に取り組む、解決し、楽しみは互いに分かち合うことで、少しでも満足できる人生を過ごしませんか。



目次

- ソフトボール大会
(雨の為ソフトバレーに)
- フロアカーリング
..... 2面
- 第13回 芸能祭
- 糖尿病セミナー
..... 3面
- 第13回 史跡巡り
- 座談会
..... 4面
- コミ協ひろば
(中新田自治会)
..... 5面

第13回 ソフトボール大会 ～9月29日(日)～

～ 雨の為ソフトバレーボール大会に変更 ～

優勝 大安寺

2位 東町

3位 中新田

4位 新金東金沢混成



・準備体操



・はつらつプレー



・結果発表と参加賞

昨年に続き天候不良の為、ソフトバレー大会に変更して阿賀小学校体育館で競技を行いました。

70代後半の方から青少年まで幅広い年代層のチームが、各試合フルセットまでもつれ、珍プレー好プレーが飛び出し、笑いと歓声に包まれ大盛況でした。

第10回 フロアカーリング大会 ～11月10日(日)～

〈一般の部〉 優勝 1・2・3 2位 大安寺A 3位 大安寺絆 しんかなC

〈ファミリーの部〉 優勝 東町 B



・ファミリーの部



・真剣勝負



・審判の方々

保健福祉部の行事の中でも、一番参加者が多く、盛り上がったフロアカーリング。子供から高齢者まで参加者全員が、一投一投に集中して楽しんでいました。

予選リーグではターゲットを出す事が多かった試合も、決勝リーグでは1点を争う好ゲームとなりました。が、最後にまさかの展開で勝敗が決しました。

決勝に残るチームは毎年顔ぶれが異なり、どこのチームにもチャンスがあります。毎年、審判をしてくださる4名の方々に感謝申し上げます。

第13回 芸能祭 (於第五中学校) ～10月20日(日)～

文化教養部 部長 伊部 崇



新津高等学校箏曲部（第五中学校卒業生所属）が奏でる琴の音で芸能祭の幕が開きました。中学生の吹奏楽から学童保育（キッズクラブ）のダンスなど、日頃の練習と研鑽を積んだ各種団体や個人による演奏や演芸が披露されました。

また今年度は「綾小路きみまろ」のような漫談の披露もあり、コミ協役員も出演。最後は特別養護老人ホーム「あがうら」職員有志一同の「よさこい踊り」で盛り上がりました。

色々なことを楽しんでいる方々の発表の場として、また個人での記念としての参加も大歓迎ですので、今年参加できなかった方も、来年はぜひお申し込みください。来場だけでも大歓迎。多くの皆様の参加をお待ちしています。

糖尿病予防体験セミナー ～11月15日(金)～

11月14日を含む1週間は「全国糖尿病週間」にあたり全国で啓発活動が行われています。秋葉区、かえつクリニックが主催で区内初のコミ協との共催セミナーが地域学園3階で開催されました。

会場では握力測定 筋肉測定 血圧測定 血糖値測定などが行われ、阿賀浦地区の現状の説明の後、生活習慣病対策、糖尿病予防対策として食事療法と運動療法について個々の測定データを基にアドバイスがありました。

参加者も33名と多く、大盛況でした。全員、もち麦と軽量スプーンなどをお土産に夕食のメニューを考えていました。



第13回 史跡巡りの旅 ～ 10月27日(日)～

文化教養部 部長 伊 部 崇



・雲洞庵

直江兼続（与六）が大河ドラマに放映されてから10年経ちました。今回は、幼少期を過ごしたゆかりの地、魚沼地方を訪ねてその足跡を辿って来ました。



・伝世館

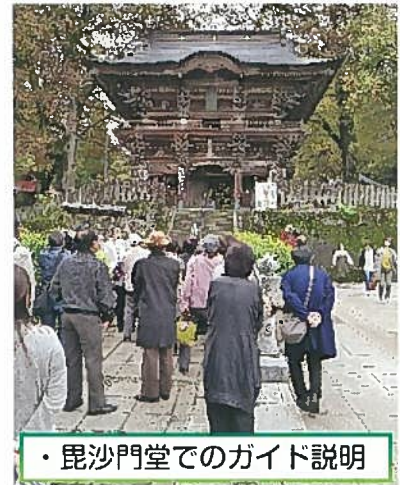
南魚沼に到着したら雨も上がり、まずまずの天気。

兼続が景勝と勉学に勤しんだ雲洞庵の参道を踏みしめ、ゆっくりと拝観。昼食は新米魚沼産コシヒカリと布ノリ蕎麦に舌鼓を打ち、午後には大河ドラマをきっかけに古民家を移設開館した直江兼続公伝世館で甲冑や古文書を見学しました。

その後、江戸下期を代表する絵師 谷文晁の力作 双龍の図を普光寺毘沙門堂で拝観。普段は立ち入りのできない山門二階の、毘沙門天の五大童子と八大夜叉大将の天井絵や壁絵、また扉の中にある、二十八使者像も特別に拝観できました。

(毘沙門堂は2020年から修復のためしばらく拝観できないそうです。)

毎年3月には大型ローソクが奉納され、裸押し合い祭が行われます。毘沙門堂と普光寺を巡って、参加者33名、帰路につきました。



・毘沙門堂でのガイド説明

座談会『阿賀浦地区について語り合おう』～ 11月24日(日)～

広報部 嶋 倉 洋 平

秋葉区と社会福祉協議会に阿賀浦コミ協が共催する座談会が地域学園で開かれました。自治会毎に5グループに分かれ意見交換後、それぞれの発表がありました。

テーマ1【空き家 樹木・雑草対策について】

まずは所有者に責任を持って処置してもらうことが基本ですが、費用面などから放置されている所があります。発表の中には、「除草する会」がすでに活動しているとか、薪ストーブ用に販売する案などがありました。

テーマ2【阿賀浦のこれからを考える】

現実的な例として地域の交通の便が悪い。人口減少で組織団体の活動・存続が難しくなっているということが挙げられました。将来的には、※1 ジェロンタクシーの成功例やコミ協の地域おこし勉強会の事例 ※2 「やねだん」など、実現性がありそうな意見が出てきました。二つとも、もっと時間を取って何回も続けると形になってきそうな気がします。コミ協で成果を出していきましょう。

※1 JTBによる定額制のタクシーサービス

※2 鹿児島県柳谷集落の地域再生村おこし



おらが村 = 中新田

中新田自治会 書記 渡辺 哲哉

中新田集落の歴史は古く、およそ四百年前の寛永十年（1633年）に開かれ、四ツ興野新田と称し、寛文三年（1663年）に中新田村と改めたとあります。ちなみに、大安寺、東金沢はもう少し古く、中新田の数年前に開村していたようです。（中新田村誌「おらが村」から引用）

さて、時は流れて近現代＝戦後です。古くからの村で、当然ながら農村集落でしたが、阿賀野川を渡る羽越線の阿賀野川橋梁と阿賀浦橋があることから中新田は交通の要衝となっていきます。（「羽越線は駅もなければ関係ないだろう」の声も聞こえますが、古くは阿賀野川からの砂利揚げ場があって貨物列車も止まり賑わったそうです。）

昭和30～40年代頃は、新津駅から来るバス路線は砂利道でした。その両側には「はさ木」があり、まだ、自家用車もそれほど普及していない頃なので、新潟へ、五泉へ、水原へと今では考えられないほどのバス路線が通り、その分岐点に中新田はありました。ホント高度経済成長期の懐かしさですね。

そして昭和39年、中新田市営住宅ができます。純農村集落にできた市営住宅ですから、知らない人、そして都会(?)の人がザイゴ（在郷）にやって来たので集落内にもいろいろと課題も出てきたようです。

そんな中、昭和46年に集落内の融和策として始めたのが「中新田大運動会」です。名前も知らない者同志、同じ地域で暮らしていくには、まずは仲良くすることが一番です。途切れた年もありましたが、長年続く大運動会は令和元年度で42回を数えます。秋葉区でも1集落（町内会）が運動会を実施しているのは中新田だけではないでしょうか。運動会後の懇親会「ふるさと語ろう会」は毎年大盛況です。「飲みと仲良しの文化」を大切にする中新田。

移住先は中新田！ おすすめです！

※令和元年の大運動会は台風19号の影響により残念ながら中止となりました。



編集後記

身近に活動していただいている各自治会の活動状況や地域の特色、文化、伝統、自治会自慢、各種団体活動、個人の特技、ちょっとした話題などを紹介する「コミ協ひろば」。今回は中新田自治会からご協力いただきました。

令和2年も宜しくお願ひ致します。

お知らせ

阿賀浦コミ協だより 第30号はこちらのQRコードから見れます。

WEBサイトからPDFファイルをダウンロードし閲覧ください。

〔(注)PDF形式のファイルを開くには、無償のPDFアプリをインストールして閲覧ください。下記URLからも見れます。〕



<https://www.city.niigata.lg.jp/akiha/torikumi/com/agaura.files/agaura30.pdf>

広報部一同